令和６年度滑川市防災講演会

誰も取り残さない防災へ

災害時にも平時にも、女性や障がいのある方、そして介護に関わっている方々も含めたみんなが安心できる社会へ

講師　北村 美和子　氏

東北大学　災害科学国際研究所

国際研究推進オフィス　特任研究員・助教

1969年東京生まれ；東京工芸大学写真工学科を卒業後、角川書店写真室に勤務。その後、フリーランスのカメラマンとして活動を開始。東日本大震災発災半年前の大病からの回復の経験や東日本大震災後に行ったボランティア活動を通じてキャリア転向を決意した。

2016年にロンドン大学SOAS大学院に留学し、修士号を取得。2023年には東北大学工学研究科にて工学博士の学位を修得。同年4月より、高齢の両親の介護を行いつつ、東北大学災害科学国際研究所において特任研究員及び助教として勤務している。

専門分野はジェンダーと災害学であり、大規模災害や紛争からの復興プロセス、障がい者、介護を行っている方々など脆弱性の高い方々の避難行動、避難所での困難、早期警報システム及び災害時のセクシャルマイノリティを含むジェンダー視点からの災害対策に関する研究を行っている。また、ロンドン大学UCLとの連携で、UCL IRIDeSジェンダーと災害センターを設立し、副センター長を務める。

東日本大震災における大槌町の生存者証言を基に、620名の避難行動を分析し、年齢、地域、性別による避難行動の差異についての研究を行った。また、NPO ZESDAのメンバーとして、能登地震被災地でのクラウドファンディングによる支援活動にも携わる。

災害時のジェンダー平等と誰もが取り残されない社会の実現を目指し、同志と共に「デライト」を設立し、現在はNPO法人としての登録を進めている。

令和6年4月14日（日）

入場無料　申込不要

開演　午前10時30分（午前10時開場）

会場　メリカ ３階ホール（滑川市田中新町39-5）

主催／滑川市（問合せ先：防災危機管理課　TEL076-475-0573）